

Vol.34

サークル・サークル

市内で活動、活躍する
団体・サークル・チーム
などを紹介



すこっぷ三味線友の会

メンバー17人(8月17日現在)
会長:遠藤 弘見=帷子=

◎結成何年目?きっかけは?

平成27年3月に結成し、今年で5年目です。「ボケ防止にみんなで何かやろうか」と軽い気持ちで始め、寺田コミセンまつりに帷子地区の催し物として演奏したことがきっかけで、友の会を結成しました。

◎活動の内容は?

寺田コミセンまつりや平館八幡宮、白坂観音の地元の祭りで披露するほか、施設への慰問や敬老会などで演奏しています。見てくれた人が喜んでくれることがうれしくて活動しています。



北部デイサービスの夏祭りでの披露

◎活動の魅力は?

すこっぷ三味線は

楽器を弾けない人でもスコップ1本あれば、誰でも手軽に始められます。栓抜きをバチ代わりに軽快にたたき鳴らし、音楽に合わせて津軽三味線のマネをして見せる演奏は、ストレス発散になりますし、曲を覚えてリズム刻むことで、ボケ防止にもつながっています。また、会としては発表後の反省会やみんなとの旅行は楽しみの一つです。

◎今後の目標・展開は?

県大会に1度参加したのですが、レベルが高くてびっくりしました。今は大会出場や成績が目標ではなく、会員がすこっぷ三味線を通じて、健康で定期的に集まって楽しめる場が続けばいいなと思って活動しています。

◎活動日時・場所は?

冬は月1回、夏は祭りなどがあるので週1回程度、寺田コミセンで活動しています。何か始めたいと思っている人は、すこっぷ三味線を試してみませんか。子どもや若い人たちも大歓迎です。

■問い合わせ先 寺田コミセン(☎77-2024)

愛を育む内容になっていきます。市の特産である安代りんどうの素晴らしさを、これまで以上に多くの人に知



笑顔で出荷作業を体験



機械で葉を取って、きれいな花束にまとめます

触れながら、郷土愛を育む内容になっていきます。市の特産である安代りんどうの素晴らしさを、これまで以上に多くの人に知

秋

ね。市内の映像を撮影、配信している熊谷です。7月に、県広報協議会が主催する平成30年度岩手県市町村広報コンクールの映像部門で入選し、表彰を受けました。



今月の担当
熊谷 拓朗 さん

作品名は『花育』。同年に田山小の授業の一環として、児童がリンドウの栽培・採花・出荷までを体験している様子をまとめました。リンドウについて学び、地域の人の仕事ぶりに触れながら、郷土愛を育む内容になっていきます。市の特産である安代りんどうの素晴らしさを、これまで以上に多くの人に知

撮影では「おじいちゃんから手伝ったことあるよ」将来はリンドウ生産者になるよ」などと話す児童もいて、笑顔を浮かべながら体験する姿に、私も楽しい気持ちでカメラを回すことができました。児童の興味津々な表情や真剣に取り組む姿を映像に収めることができた上、入選という評価までいただけて、大変うれしく思っています。『花育』は、ユーザーの八幡平FANで見ることが出来ます。視聴、そしてチャンネル登録よろしく願います。

地域おこし協力隊だより Vol.65